

～コンサート報告～

2013年3月31日ラブリーホールロビーコンサート

「音楽の時間旅行へ」

バロック時代～古典派～ロマン派～近現代

と時空を超えてそれぞれの時代の音楽を演奏しました。

デュオスケルツオの2人が「音楽の時代旅行」の“ツアーコンダクター”と称してそれぞれの時代の背景や、作曲家・曲の説明を交えながらプログラムを進めました。

1部ではバロック～古典派～ロマン派の音楽を少しかこまつてフォーマルな語りで。

2部は2人のお得意の近代現代を昨年のタイ演奏旅行のエピソードを交えながら

笑いあり・・・プラボーの声援あり・・で和やかに演奏を楽しんでいただきました。

ゲストに大学時代の同級生のソプラノ歌手本多美知子さんを招き、すばらしい歌声を披露していただきました。

なんと！ホール当日のリハーサル中にピアノの不具合があり、急遽大ホールの舞台上での演奏会となり演奏法を変えなければならない等、準備のドタバタがありましたが、ホールスタッフのみなさんの迅速な対応でスタンウェイのフルコンサートグランドでの演奏をきいていただくことが出来、お客様にはとてもとてもラッキーなことで喜んでいただけました。

第1部

オープニング J.シュトラウスⅡ 春の声

《バロック》時代(16世紀～18世紀中ごろ)

A.ヴィヴァルディ ヴァイオリン協奏曲集「和声と創意の試み」第1集
「四季」より 春

《古典派》時代(18世紀中ごろ～19世紀前半)

W.A.モーツアルト アイネ・クライネ・ナハト・ムジークより 第1楽章
L.V.ベートーヴェン 交響曲第5番「運命」より 第1楽章

《ロマン派》時代(19世紀～20世紀初頭)

G.プッチーニ オペラ「蝶々夫人」より ある晴れた日に
P.I.チャイコフスキイ バレエ「くるみ割り人形」より 花のワルツ

第2部

《近代、現代》時代(19世紀終わりごろ～現在)

G.ガーシュイン(duo-Scherzo 編曲) ラプソディー・イン・ブルー

T.Sriwattana RHYTHMS OF HEART

平井 康三郎 幻想曲「さくらさくら」

安達 元彦 津軽じょんから節より 「JONKARA」

河合 摂子 万葉集によせて(ソプラノ)

Cha-nic

A.ピアソラ (duo-Scherzo 編曲) 「ブエノスアイレスの四季」より 春

アンコール／ピアソラ(duo-Scherzo 編曲) リベルタンゴ

キャツツより メモリー

タイタニックより 「愛のテーマ」

アンケートもたくさんいただきましたので抜粋ですが報告いたします。

★[なじみ深い曲をわかりやすいクラシックの歴史の説明とともに次々と演奏され

大変楽しむことが出来ました。」60代男性

★「すばらしかったです。デュオスケルツォの演奏はオーケストラを

そのままピアノきいでいるようで、ダイナミックな重厚な演奏は圧巻でした。」50代女性

★「どの曲もすばらしかった。手作りのボード、MCも温かみがありよかったです。

またステキな演奏を聞かせてください。」40代女性

★「どの曲も迫力満点でピアノだけとは思えないほどでとてもすばらしかった。布拉ボー！！

～省略～音楽の時間旅行という趣向もとても良かった。

一曲一曲ていねいに説明していただいたおかげで興味深く聴けました。」40代女性

★「すごくきれいなメロディーでかんどうして、きてよかったですなどおもいました。ピアノもすごくうまくてよかったです。

またあつたらきたいです。ありがとうございました。」10歳未満 女の子

等々…たくさんのアンケートをいただきました。

応援してくださるお客様に支えられ、私たち演奏者があるのだとあらためて感謝しています。

今後もたくさんの方に音楽を楽しんでいただけるよう、日々まい進していきたいと思います。

後になりましたが、後援を頂き本当にありがとうございました。

今後ともご支援ご協力いただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

Duo—Scherzo 中尾恵・松尾美保